

# おおたの未来づくり 単元計画シート

中富小

単元名	大森ふるさとの浜辺公園を盛り上げよう (第6学年)		
内容	ものづくり	総時間数	35
目標	大森ふるさとの浜辺公園のよさや課題について調査や体験を通して理解を深めるとともに、地域の人々との関わりを大切にしながら、公園をより多くの人に親しまれる場所にするための工夫を考える。さらに、自分たちの考えを分かりやすく表現し、発信・提案する力を育てる。		
指導計画の概要			
学習過程	主な学習活動		外部連携・教材等
コンセプト	<p>大森ふるさとの浜辺公園について、これまでの経験や知っていることを出し合い、児童一人一人の生活と公園との関わりを想起させる。写真や動画資料なども活用しながら、公園の様子や利用の実態に目を向けさせ、「人が多い時間帯と少ない時間帯がある」「設備が十分に活用されていないのではないか」などの気づきを共有する。</p> <p>その上で、「もっと多くの人に利用してもらうにはどうすればよいか」「地域の人にとってより魅力的な場所にするにはどうすればよいか」といった問いを全体で考え、「ふるさと浜辺公園を盛り上げよう」という単元の課題を設定する。</p> <p>さらに、「誰のために盛り上げるのか」という視点を大切に、子ども、家族連れ、高齢者など、対象となる利用者を意識させることで、今後の学習の方向性を明確にする。学習の見通しをもち、自分たちが地域の一員として関わっていく意識を高める段階とする。</p>		<p>【連携先】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園管理事務所</li> <li>地域の自治会</li> </ul> <p>【教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園のパンフレットや案内板の情報</li> <li>写真・動画資料</li> <li>利用状況データ</li> </ul>
デザイン	<p>大森ふるさとの浜辺公園の実態をより具体的に捉えるため、現地見学を行い、設備の様子や利用状況、安全面、使いやすさなどを観察する。また、利用者や地域の方、公園管理に関わる人々へのインタビューを通して、多様な立場からの意見や願いを収集する。加えて、他地域の公園の工夫や取り組みについて調べることで、比較の視点をもたせる。</p> <p>収集した情報は、グループで整理・分析し、「よさ」と「課題」に分類する。その際、「なぜ人が集まらないのか」「どのような工夫があれば利用しやすくなるのか」といった原因や背景にも目を向けさせ、課題を多面的に捉えられるようにする。</p> <p>その後、ターゲットとする利用者を明確にし、「小さな子どもが楽しめる公園にするには」「高齢者が安心して過ごせる場にするには」など、具体的な視点から改善の方向性を考える。そこから、イベントの企画や施設の工夫、情報発信の方法などについてアイデアを出し合い、実現可能性や効果を検討しながら、グループごとに提案内容を具体化していく。</p>		<p>【連携先】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園管理事務所</li> <li>地域住民・利用者</li> <li>自治会や町会</li> </ul> <p>【教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>インタビュー記録用紙、アンケート用紙</li> <li>タブレット端末</li> <li>地図資料</li> <li>他地域の公園の事例</li> </ul>
クリエイション	<p>これまでに考えた提案を、ポスター、スライド、動画などの多様な方法でまとめる。伝えたい内容が相手に分かりやすく伝わるように、構成や表現の仕方を工夫させるとともに、資料の選び方や言葉の使い方にも意識を向けさせる。</p> <p>発表会では、他のグループや地域の方々に向けて提案を発信し、聞き手の反応や意見を受け取る機会とする。発表後には、互いのよさや改善点について意見交換を行い、自分たちの考えを見直したり、新たな視点に気付いたりできるようにする。</p> <p>さらに、単元全体を振り返り、「地域のことをより深く知ることができた」「自分たちにもできることがあると感じた」などの学びや気づき、自身の成長について言語化させる。地域とのつながりを実感し、今後も主体的に関わろうとする態度を育てる段階とする。</p>		<p>【連携先】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園管理事務所</li> <li>地域の自治会や保護者</li> <li>可能であれば地域イベントとの連携</li> </ul> <p>【教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーションソフト</li> <li>ポスター用紙・画材</li> <li>動画作成アプリ</li> <li>発表評価シート</li> <li>振り返りカード</li> </ul>
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数			
教科名等	本単元で補完する内容		授業時数
国語	<p>調べたことや考えたことを整理し、相手や目的に応じて分かりやすく伝える力を活用する。インタビューでは、目的に応じた質問を考え、相手の話を聞き取って要点をまとめる力が求められる。</p> <p>また、提案内容をポスターやスライドにまとめる際には、構成(はじめ・中・終わり)を意識し、資料と文章を結び付けながら表現する力を発揮する。発表や話し合いを通して、自分の考えを伝えるとともに、他者の意見を聞き取り、考えを広げる学習と関連する。</p>		7
算数	<p>調査で得たデータ(利用者数、時間帯別の人数、アンケート結果など)を整理し、表やグラフに表す活動と関連する。数量的に捉えることで、公園の現状や課題を客観的に分析する力を活用する。</p> <p>また、割合や平均などの考え方をを用いてデータを読み取り、説得力のある提案づくりに生かす。</p>		3
図画工作	<p>ポスターや掲示物の制作において、色や形、配置などを工夫し、見る人に分かりやすく伝える表現活動と関連する。視覚的に訴えるデザインを考えることで、表現の工夫や創造性を高める。</p> <p>また、公園をより魅力的にするためのアイデア(遊具や装飾、看板など)を具体的にイメージし、形に表す活動にもつなげる。</p>		4
理科	<p>自然環境への視点として、公園内の植物や生き物、日当たりや風通しなどの環境条件に目を向ける学習と関連する。季節による変化や自然との関わりを考えることで、公園の魅力や活用の仕方について新たな視点を育てる。</p> <p>また、安全で快適に過ごすための環境条件について考える。</p>		3
社会	<p>地域の様子や人々の生活との関わりに着目し、公園が地域に果たしている役割について考える学習と関連させる。公園の利用状況や地域行事との関係を調べることを通して、地域社会の課題や工夫に気付く力を育てる。</p> <p>また、他地域の公園の取り組みと比較することで、共通点や相違点を捉え、よりよい地域づくりについて考える視点を広げる。</p>		3